藤間秋男の

# 100年企業創りレポート

●今月の経営テーマ　**“仕事の質を高めよう!”**
仕事の質を高めることで次のようなメリットがあります。
①仕事を円滑に回せるようになります　②同じ失敗を繰り返さなくなります
③会社に良い影響を与えることができます　④お客様から信頼される人材になります
⑤業績アップに貢献できます

株式会社コスモ教育出版『理念と経営』カレンダーより

(1) TOMAグループは毎年10月1日に変わると
宣言してスタートします。
TOMAグループの決算は9月30日です。次の
日から新たなスタートをきります。
10月1日に
① 経営計画発表会。午前中 副代表と5人で
神田明神に行き、1年間の社員の健康、安全祈願
と経営計画の達成祈願をしてきます。別の会場で
○午後は社員、パート全員集合して、経営計画の発表
と決意表明します。代表 副代表 各部門長が
壇上に立って発表します。各部門長発表の時は
各部門メンバーも前に立って、部門長発表後は、エール
をやります（約2時間30分）
○10月からの人事制度、評価制度を発表（1時間）
○過去1年間の表彰（MVP、新人賞他 一般社員、パート全員）
○大懇親会パーティー（各部だしものがあります）（3時間）
経営計画書は、藤間秋男は1枚も書いていません。
② TOMAのイメージソングを作りました。
作曲はプロにたのみ、作詞はプロからいただいた
原案を皆で考えました。歌は私をはじめ有志で
10人くらいがスタジオレコーディングして、最後に
50人くらいでレコーディングしました。
歌詞も別紙のように TOMAの経営理念の具現化
されています。このイメージソングは すべての会合のスタート
やエンディングに使います。曲は明るく楽しく元気に
なれる曲で気持ちを高めます。朝礼、全体会議、
セミナー、社内勉強会などに使います。
歌詞の一部「TOMA TOMA TOMAらない
あふれる笑顔が TOMAらない」「輝く未来へ Let's go,
TOMA」親しみやすい曲でノリノリになれます。
あなたの会社もイメージソング作ってみませんか。
紹介させていただきます。作る過程でまとまりが
出て楽しいですよ！お問い合わせお待ちしています。

④「TOMAと一緒に」が伝わるコミュニケーション
マークを作りました。
TOMAとトマト（野菜）をもじったコミュニケーションアイコン
を作りました。
「TOMAと一緒に」「トマト一緒に」をかけあわせ
ました。まずはTOMAグループの会社内のポスター
と、対外的にはシールで発表しています。
次の代へ引き継ぐ2年間やらせてくれと言って
役員に頼みました。「お客様が成長し真っ赤に
熟すようなお手伝いする」という意味です。
⑤ デジタルサイネージを入口に置きます。
エントランスに賑わいをもたらし お客様の待ち時間を
あきさせないスペースとしています。
⑥ 静岡支店がオープンし、オープニングパーティを10月1日に行ない
以上のようにTOMAは毎年進化していきます。また
進化するスタートは新年度のスタートの日に宣言
することなのです。宣言して1年間で進化
することなのです。具体的な進化したい会社は
TOMAへご質問下さい。
(2) 100年前（1901年1月2日）報知新聞に出た（明治34年）
20世紀の予測（①〜⑤あたり ⑥〜⑩はずれ）
① 無線で海外の友人と話ができ、カラー写真が手に入る。
② 7日間で世界一周ができる。

③機械で温度調節や空気を送り出す。
④東京・神戸間を2時間半で列車が走る。
⑤馬車がなくなり、自転車と自動車が普及する。
⑥台風を1ケ月前に予測して大砲で破壊できる。
⑦人の身長が180センチ以上になる
⑧動物と会話ができ犬が人間のお手伝い
⑨医術が進歩し薬が廃止され電気で無痛に手術できる
⑩無教育な人間がいなくなり幼稚園が廃止される。

あたり

少しはずれ

日本は確実に100年で進化しましたが、まだまだのところもありますね。松下幸之助も世の中はすべて生成発展すると考えています。会社も同じです。

3)「プラスアルファの努力」が成功の秘訣

頼まれるよりも、期待されるよりも多くのことをすることだ。
謝礼や、個人的利益のためでなく、すべての人の利益のためにするんだ。一緒に働いているチームの、会社のためにね。とにかく要求される以上の、期待される以上のことをするんだ。
だから、こんなふうに言ってはいけない。
「これは私の仕事じゃない」（ウォーリー・エイモス）

「成功者とは目標を達成するために面倒くさいことやつまらないことでも我慢して実行できる人である」
自分が疲れていても、もうひと踏ん張りするか、諦めるか。この日々の微差こそが大差になって現れるのでしょう。もう逃げるのは諦め! 自分に負荷をかけ、他人の荷を少し軽くしてあげられる、そんな人になりたい。
（魂が震える話より）

(4)「企業は成功しても50点 次にきちんと引き継いで100点」（本田 本田味噌社長 200年企業）
後継者を作る努力していますか! 後継者教育していますか!
TOMA後継者塾が10月後半からスタートします。
25人の同じ後継者で学びませんか?

(5)「理念と経営の勉強会」（1月5日に600回記念セミナーやります。）
①人を大切にするのが経営学の極意
②大津波によって壊滅的な打撃を受けて「会社を再建します。また一緒に働こう。それまで全従業員の雇用は維持します。」「みんながつながっていれば必ず『再起』できる。」①〜④阿部阿部長商店社長 坂本法政大学院教授
③水産事業と観光事業が交わる部分が当社の強みと気づく。
④産業の盛衰は、需要でなく価値ある供給があるかで産業が育つのです。その代表は「人財」です。人財が定着する企業は潰れません。「人財の価値がそこに市場を作る」
⑤企業は「感謝」から出発し、お客様に喜んでもらう「利他の精神」を重視しなければならない。
⑥ニッチな市場を見つけ、技術を極めることが中小企業の生き残る道
⑦時代の先端にいるために常に新製品開発に売上の10%を投じる。⑤〜⑧鵜飼昭和測器社長 ⑨〜⑩蓮尾五健堂社長
⑧共同体であるから、みんなで株を持ち合いましょう(100%持株)
⑨体、仕事、お金、家族、心の5つの健康を追求し日本一の企業を目指す。(株)五健堂、総合物流業)
⑩経営理念を作成し浸透に努めたことで会社が変わった。
⑪どういう社員を雇っているかで会社の評価が決まる。
⑫一人の社員のために、会社はお客様からマイナスの評価を受け信用を失い、せっかくの努力が水泡に帰してしまう。
⑬社員は社長の人間性を顕在化したもの。社員に熱意がないのは社長自身の事業に対する熱意や志が弱いからです。
⑭気づきの高い幹部はピンチをチャンスにして会社を支える。
⑮自分で考えて計画を立て行動し結果をつくる習慣を。⑪〜⑮田舞徳太郎

今月の
元気が出る
言葉集

**私に元気を与えてくれる言葉**（『こころの朝』木村耕一・編著　１万年堂出版より）
自分らしく自分の夢を持って生きれば、道は開けてゆく
負けない事、投げ出さない事、逃げ出さない事、信じ抜く事、駄目になりそうな時、それが一番大事
希望とはあらたな勇気である
どうせするんなら、イヤな顔をせず
募金できるってことは、幸せなことなんだよ
朝は希望で起き　昼は努力に生き　夜は感謝で眠る
心にかけ、言葉をかけ、手塩にかける
早き良し　遅き悪し　丁度良し危うし
他人は自分を映す鏡である